

私たちの暮らしは、衣食住すべての面で植物によって支えられています。環境問題や様々な資源不足の問題などを解決するため、今後ますます植物の力を借りなければならぬことが多くなることでしょう。

遺伝子組換え植物って聞いたことはあるけれど、どのようにつくられるのだろう？
そんな疑問を持ったことはありませんか？
植物の世界を遺伝子のレベルでのぞいてみませんか？

- 日程: 平成25年12月21日(土), 22日(日) 午前10時～午後5時
- 対象: 中学生・高校生(定員20名)
- 内容: プロトプラストの作製／遺伝子導入／標本観察
形質転換(遺伝子導入)植物からのDNA抽出と分析／その他
- 申し込み: 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
静岡大学 理学部 生物科学科 准教授 木寄暁子
静岡植物科学くらぶ 代表

Tel/Fax : 054-238-4957
e-mail: sakozak@ipc.shizuoka.ac.jp

- 締め切り: 平成25年12月13日(金)
- 申込方法: 上記の申込先に、氏名、住所、電話番号、学校名、学年を明記の上、
ハガキ、FAX、e-mail のいずれかで申し込んで下さい。
(申込が定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

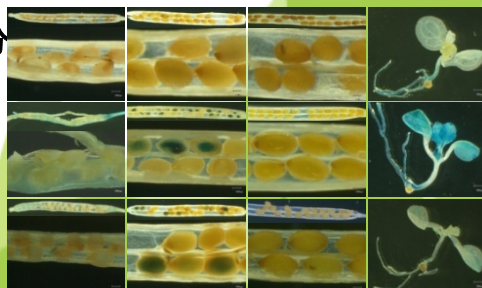
- 会場: 静岡大学大谷キャンパス
(JR静岡駅13番バス停から静鉄バスで約20分)

- 受講料: 200円(保険代など)

- 主催: 静岡植物科学くらぶ

- 後援: 静岡大学 理学部

- 講師: 木寄 暁子



遺伝子が働いているところが
青く染まってみえるよ!